



田原市地域コミュニティ連合会

市内20校区が集まって、初めての交流スポーツ大会を開催！

開会式・参加選手整列



休憩・交流



❖当日、三重県災害支援のチャリティを行い、約1万4千円が集まりました。

表彰式



市長からの表彰

❖11月18日、緑が浜公園/パターゴルフ場において、市内すべての校区コミュニティ協議会による対抗競技大会が開催されました。（田原市・市教育委員会共催）

十八番ホール



■成績上位校区
優勝 赤羽根
準優勝 堀切
3位 田原東部

■成績上位選手
優勝 鈴木信次
準優勝 山田憲一
3位 松野清香

❖20校区から選出された合計79人は、年齢順に4人一組で、真剣な中にも和気あいあいとプレーしていました。

- この大会を開催したきっかけは、以前は各町で町民民体育祭が行われ、“市民が交流する場”があったが、合併後はこうした機会がなくなったという声があったことです。
- 今後も、市教育委員会と連携し、スポーツによる市民交流・校区内の連帯感づくりに取り組みます。

『連合会ホームページ』開設！ 活動情報をいつでもどこでもご覧いただけます

- ❖12月21日に田原市地域コミュニティ連合会のインターネット・ホームページを開設しました。
- 「連合会事業」や「自治会お役立ち情報」などに加えて、市内20校区それぞれのイベント情報（カレンダー）なども掲載していますので、ぜひご覧下さい。

【ホームページの内容】

- 会長あいさつ・組織・規約
- お知らせ・イベントカレンダー
- 連合会発行物／お役立ち情報
- 校区まちづくり計画
- 情報コーナー（活動事例）
- 各校区イベントカレンダー



●検索サイトで **田原市地域コミュニティ連合会** と検索するか、URLに <http://tahara-komiren.com/> を入力して下さい。

田原市地域コミュニティ連合会

みんなが笑顔になれる
より良い地域づくりを
目指して。



HOME	連合会あいさつ 連合会とは	田原市地域コミュニティ 連合会とは	連合会規約	連合会発行物
イベントカレンダー	情報コーナー	校区まちづくり 推進計画	リンク	お問い合わせ

イベントカレンダー

六 連	六 戸	六 星	田原東部
田原南組	寶 屋	田原中組	赤 松
野 田	高 松	赤松組	金 戸
池 田	堀 切	伊豆組	亀 山
中 山	権 延	廣 田	星

お知らせ

田原市地域コミュニティ連合会からのお知らせです。

2011/12/1 田原市地域コミュニティ連合会のホームペ

ジが完成しました。

Web版や印刷版のダウンロードはこちら

↑上へもどる

田原市地域コミュニティ連合会



目次



2ページ ...

●提案書を市長に提出

●連合会の運営状況

●市審議会への参加

3ページ ...

●課題を解決しよう

●活性化研究会発足

●行政懇談会開催

4ページ ...

●犯罪は地域の絆で防ぐ

●理事会視察研修報告

連合会の活動方針

目標とする地域社会 **誰もが暮らしやすい地域**

活動の目標 **みんなが参加し、互いに尊重・助け合う地域づくりの場**

推進項目

- ① コミュニティ活動の目的・目標をみんなで共有しましょう。
- ② 一人ひとりが出来ることから取り組む全員参加のまちづくりを進めましょう。
- ③ 情報交換や交流イベント等により、連帯意識を高め、人づくりを進めましょう。



地域コミュニティ支援等の提案書を市長に提出！



- 10月5日午後1時 市役所において、山本会長から鈴木市長に提案書を手渡し、平成24年度予算への反映など、提案事項の実現を求めました。
- 鈴木市長からは、本年度から田原市地域コミュニティ連合会に組織変更し、積極的に活動していることへの感謝と、市は地域と一緒に“住み良いまちづくり”を進めたいとのコメントをいただきました。

提案書の内容

1. 市の地域コミュニティ支援に関する提案

- ① 支援体制の継続・充実
- ② 補助金等の継続・充実
- ③ 活動拠点整備の継続・充実

2. 市の施策推進に関する提案

- ① 公共事業の早期着手・推進・完了
- ② 地域への協力依頼の適正化
- ③ 地域の人材育成支援

3. その他地域づくりの推進に関する提案

- ① 校区交流スポーツ大会（市民体育祭）の実施



田原市地域コミュニティ連合会の運営状況

- 本年度の事業は、次のとおり実施又は予定されています。

上半期	総会・4月理事会	4/14	規約、事業計画、予算等
	地区行政連絡会	4/14	事業説明、市業務依頼等
	5月定例理事会	5/20	各種事業調整、情報交換
	会報発行（上期）	6/15	会報発行（創刊号）
	6月定例理事会	6/29	市業務依頼等、各種事業調整
	7月定例理事会	7/19	各種事業調整、情報交換
	活性化研究会発足	8/18	共通課題解決策の検討開始
	行政懇談会	8/22	8月から希望校区実施
下半期	8月定例理事会	8/23	市業務依頼等、各種事業調整
	9月定例理事会	9/28	提案書案、新年度予算案等
	提案書提出	10/5	提案書提出
	10月定例理事会	10/31	市業務依頼等、各種事業調整
	理事視察研修	11/15.16	堺市南八下校区・市塚市
	交流スポーツ大会	11/18	緑が浜公園パターゴルフ場
	ホームページ開設	12/21	連合会ホームページ開設
	12月定例理事会	12/21	市業務依頼等、各種事業調整
	会報発行（下期）	1/16	会報発行（2号）
	1月定例理事会	1下旬	各種事業調整、情報交換
	2月定例理事会	2中旬	市業務依頼等、各種事業調整
	3月定例理事会	3下旬	仮決算・予算案

田原市の審議会等への参加

- 市等の施策形成や事業実施を検討する審議会等に、市民を代表する委員として参加する活動をしています。
- 毎月の定例理事会において、各理事（校区会長）が出席した会議等の報告や意見のとりまとめを行っています。

理事等が参加している会議

〔会議参加者 = ●全理事 ◎会長ほか ○副会長ほか ・理事〕

- 交通安全推進協議会
- 自主防災活動推進協議会
- ◎明るい選挙推進協議会
- ◎渥美半島幹線道路等整備促進協議会
- ◎総合計画審議会
- ◎市民協働まちづくり会議
- ◎地域公共交通会議
- ◎地域公共交通調査研究会
- ◎鳥羽伊良湖航路活性化協議会
- ◎ロ・ガーデンシティ構想推進協議会
- ◎ロ・ガーデンシティ地域協議会
- ◎防災会議
- ◎国民保護協議会
- ◎安心安全なまちづくり推進協議会
- ◎環境審議会
- ◎市民まつり推進協議会
- ◎社会福祉協議会
- 田原菜の花エコ推進協議会
- 渥美半島菜の花浪漫街道PS会議
- 民生委員推薦会
- 家族経営協定ネットワーク協議会
- 男女共同参画推進懇話会
- 野犬対策連絡協議会
- ・まちづくり市民懇談会
- ・田原を美しくする会
- ・国民健康保険運営協議会



- ・地域福祉計画策定委員会
- ・高齢者保険福祉計画策定委員会
- ・障害者自立支援協議会
- ・保育所運営委員会
- ・次世代育成支援対策地域協議会
- ・保健対策推進協議会
- ・市民まつり実行委員会
- ・緑のまちづくり推進協議会
- ・都市計画審議会
- ・市営住宅入居者選考委員会
- ・愛知県・東三河公民館連合会
- ・社会教育審議会
- ・生涯学習推進計画策定会議
- ・青少年問題協議会
- ・青少年健全育成協議会
- ・体育協議会

～ 課題を解決しよう ～

地域コミュニティのあり方に関する報告書の実践！

地域コミュニティのあり方に関する報告書

～ みんなが参加し、互いに尊重しあう地域づくりの場を目指して ～



平成23年3月

田原市連合会
田原市地域コミュニティ研究会

報告書は、連合会ホームページの「連合会発行物コーナー」でご覧いただけます。

- 昨年度末に報告された地域コミュニティ研究会報告書第6章に掲載された「自治会等が抱える種々の課題に対し、総合的な改善が期待できる3つの重点方策（推進目標）」を紹介します。

第1方策 目標・目的の共有化を図ろう！

詳細は報告書68頁

- ① 地域の現状把握と住民意見の収集による地域ビジョン・活動計画を策定し、その周知を図ること。
- ② 地域の制度・行事等の目的を明確化し、事業計画・年間スケジュール等を作成し、その周知を図ること。

第2方策 全員参加の活動体制を整えよう！

詳細は報告書69頁

- ① 役員職務を分散し、一人ひとりや各種団体等がそれぞれの立場で、活動に参加する体制に見直しすること。
- ② 専門分野の課題解消に取り組む委員会・役職を創設し、長期的に地域課題に対処する体制を構築すること。

第3方策 連帯意識の向上・人材育成を図ろう！

詳細は報告書70頁

- ① 交流イベント等の実施により、住民・団体等の連携、活動参加・団体加入や地域内の助け合いのきっかけづくりをすること
- ② 地域活動を支える各種団体の活動を支援し、地域を担う人材を養成すること。

地域共通課題の解消を目指した“活性化研究会発足”

第1回活性化研究会（H23年8月）



- 前記の地域コミュニティ研究会報告書で示された地域共通課題のうち、個別・具体的な解決方策を検討するため、8月19日から地域コミュニティ活性化研究会の活動が始まりました。

田原市地域コミュニティ活性化研究会（連合会の専門委員会）

平成23年8月～平成25年3月 計12回開催予定

- ・委員12名（校区会長6名、元自治会長2名、民生児童委員2名、市民館主事1名、市職員1名）、オブザーバー1名（大学教授） ※委員長：光部利秀
- ・3つのテーマ（合計7項目）の地域共通課題の具体的な解決策を提案する。

検討テーマ1 ❀❀ 住民参加を推進する方策検討 ❀❀

平成23年9月～平成24年3月予定

- 〔項目1〕 自治会加入促進 … アパート等集合住宅居住者等の自治会加入の現状を把握し、促進方策を検討
- 〔項目2〕 住民情報の把握 … 住民情報把握・台帳作成の現状を把握し、台帳作成・管理方法を検討
- 〔項目3〕 活動参加の拡大 … 自治会及びコミ協議会の活動への住民参加の拡大方策を調査・検討

検討テーマ2 ❀❀ 地域活動を活性化する方策検討 ❀❀

平成24年5月～9月予定

- 〔項目4〕 地域団体活性化 … 地域活動の担い手である地域団体の現状・課題を把握し、活性化策を検討
- 〔項目5〕 女性参加の拡大 … 女性参加の現状を把握し、女性参加拡大のための具体的な対応策を調査・検討

検討テーマ3 ❀❀ 地域コミと神社関係の方策検討 ❀❀

平成24年11月～平成25年3月予定

- 〔項目6〕 神社活動負担軽減 … 神社運営の現状を把握し、負担軽減のための具体的な対応策を調査・検討
- 〔項目7〕 祭礼による活性化 … 神社祭礼を通じた自治会又はコミ協議会の活性化策を調査・検討



各校区コミュニティ協議会による行政懇談会の開催状況

8月から12月まで

1 衣笠 8月22日（月）19時～21時 衣笠市民館 校区19名：市長以下8名

○校区行政と消防団組織 ○自然環境保全 ○若者定住化と新旧住民の課題

2 高松・赤羽根・若戸 9月29日（木）19時～21時 赤羽根文化会館 校区46名：市長以下7名

○弥八島開発 ○新給食センター ○赤羽根市街化区域整備計画 ○自然公園整備 ○環境美化運動

3 伊良湖・堀切・和地 10月3日（月）19時～21時 堀切市民館 校区28名：市長以下10名

○防災対策 ○イノシシ等有害鳥獣問題 ○子育て支援 ○集落排水汚泥問題

4 中山 10月4日（火）19時～21時 中山市民館 校区17名：市長以下9名

○災害時における避難所

5 亀山 10月13日（木）19時～21時 亀山市民館 校区28名：市長以下12名

○防災対策 ○少子化対応 ○西山地区防風林対策 ○青少年問題 ○環境保全事業

6 田原中部 12月12日（月）19時～21時 中部市民館 校区54名：市長以下5名

○市長市政報告 ○駅前整備 ○アルゼンチンアリ対策

7 童浦 12月23日（金）18時～19時 童浦市民館 校区68名：市長・副市長

○市長市政報告

本年度は、開催を希望する校区コミュニティ協議会が単独又は合同で実施しています。



衣笠校区コミュニティ協議会 行政懇談会

田原市地域コミュニティ連合会会報第2号（3）H24年1月

地域コミュニティ活動を見つめて(二)

犯罪は地域の絆で防ぐ

～犯罪のない社会をめざす～

愛知大学地域政策学部教授 鈴木 誠

絆づくりプロジェクト「シンポジウム」

❖このプロジェクトは、愛知県内で住居侵入犯や自動車盗等が年間12万件も発生している現状を踏まえ、地域住民が中心となって犯罪が起きにくい社会づくりを始めていこうという運動です。そして、この取り組みを、県民の皆さんや市町村並びに各警察署の関係者に周知するため、基調講演、シンポジウム、モデル地区住民によるワークショップが行われました。

❖基調講演は、私から「なぜ、地域の絆が必要か ～今、求めたい共助の社会～」と題して、国内外の防犯活動の事例を紹介しました。

・「絆」とは人と人とのつながりを意味します。私たちは生まれてから、保育園や小・中学校、高校や大学、職場、家庭生活、居住地域などで様々な人と関わり、信頼関係を築きながら「絆」を形成して行きます。さらに自治会やボランティア・NPO・NGO、インターネットの情報コミュニティなどの活動において、目標や志を同じくすることで絆はますます強くなります。

・そして、この「絆」は、突然襲ってくる凶悪犯罪や巨大台風・地震・津波などの災害から、大切な家族・友人や愛着あふれる町並み・文化を守るときに大きな成果を上げ、いざというときの「命綱」になっていることが様々な事例を通じて報告されています。

・またその一方で、NHKが一年前から報道している「無縁社会」「無縁死」三万二千人の衝撃で明らかにされたように、我々が頼りする絆は、日頃から「維持する意識を持って行動」していなければ簡単に損なわれてしまうものであることを認識する必要があります。

❖シンポジウムでは、優れた絆づくりを実践している県内事例として、山本達夫・田原市地域コミュニティ連合会会長から田原市内の活動を「誰もが暮らしやすい地域を目指して」と題してご報告いただきました。

・その中では、田原市の地域コミュニティ組織の構造をはじめ、連合会の活動目標や事業、各自治会による親睦、防災、地域環境、安心・安全、青少年健全育成、生涯学習などの活動、そしてそれらの活動を計画的に進めていくための校区まちづくり推進計画策定とその実践などをユーモアを交えてお話しいただきました。

・聴衆を魅了する話題と山本会長の話術は、本プロジェクトのモデル地区となった名古屋市瑞穂区豊岡学区や瀬戸市長根連区の皆さんを大いに刺激し、その後行われたワークショップでも活発な意見交換が行われるなど、今回の「絆づくりプロジェクト」を大成功に導きました。

❖「絆」という言葉がよく語られる今日この頃ですが、この「絆づくり」が地域コミュニティ活動の目標であり、結果でもあることを、私たち一人ひとりが認識する必要があるようです。

絆づくりプロジェクト「ワークショップ」

理事視察研修報告

平成23年11月15日・16日実施

1 堺市東区南八下校区自治連合会の取組

11月15日(火)14時～16時30分

南八下校区地域会館

【対応】南八下校区自治連合会役員、堺市東区役所自治推進課長等、堺市社会福祉協議会東区事務所長

① 堺市の自治組織の概況

・84万人の政令指定都市。市全体・区・小学校の単位で自治連合組織がある。市内の自治会加入率は64.6%で年々減少している。市自治連合協議会は、行政連絡や地域情報の交換を行うとともに、全域の自治会活動実績「波紋」を毎年度発行している。校区自治連合会は、防災、防犯、環境、子育て、青少年健全育成、人権、福祉、スポーツ振興などの活動を実施している。

② 南八下校区自治連合会・校区福祉委員会の活動

・校区まちづくり計画を策定し、それに基づき毎年度事業実施するとともに、公正な運営を持続するための各種規約を整備している。また、年4回の会報や歳時記の発行をはじめ、多彩な事業を実施しながらも、様々な方法で事業経費の節減と財源確保に取り組んでいる。
・広報委員会やワーキンググループなどの実働組織が設けられ、地域会館の管理を含めて、役員とは別のボランティアとして、定年退職者がその中心的役割を担っている。また、校区の自治会が連携し、福祉委員会や安全町づくり連絡会などの活動を展開している。

《感想》 役割分担や事業実施時の工夫など大いに参考になったが、その前提として住民の助け合いの大切さやリーダーや担い手育成の必要性を改めて実感した。



2 宝塚市自治連合会の取組

11月16日(水)10時～12時 宝塚市役所

【対応】宝塚市自治連合会会長ほか役員8名、事務局(宝塚市役所市民協働推進課3名)

① 宝塚市の自治組織の概況

・人口22万人。市内7地区の自治連合会により市自治連合会を組織している。市内の自治会加入率は63.7%で年々減少している。市自治連合会も地区自治連合会も情報交換や研修を行っている。

② 宝塚市自治連合会とまちづくり協議会の関係

・地区自治連合会とは別に、市内20地区に「まちづくり協議会」が組織されているが、自治連合会との連携や役割分担の面がいまだに整理されていないという課題を抱えている。

《感想》 地域コミュニティの組織は、自治会や各種団体等が連携しやすくなるように出来るだけシンプルにする方が良いと感じた。

